

「患者対応漏れ」を防ぐ



REPORT CHECKER 240

レポートチェッカー 240

画像レポート見落とし問題を解決しましょう!

急いでいてレポートの内容を見落としてしまった。

画像は見たがレポートは読まなかった。

レポートができているのに気が付かず、対応が遅れた。

つい、うっかり患者対応を忘れてしまった。



レポートチェッカー 240は「患者対応漏れ」を防ぎます!

毎月発生する読影・病理レポートの文字列から、患者対応が不要なレポートを除外することにより、患者対応が必要なレポートを抽出。患者対応が必要なレポートの診療状況を追跡することにより、患者対応漏れを防ぎます。

- Report Checker 240は医療安全に寄与します!
- Report Checker 240は患者対応機会を向上させます!
- Report Checker 240は患者対応の進捗状況を管理します!

【画像レポート見落とし問題】に対する現在のシステムでのアプローチについて

運用上のフローとして、画像が撮影され、読影医がレポートを作成し、主治医がレポートを読み、患者対応がされています。

現状

- 画像** ▶ 画像解析するAI技術
- レポート** ▶ 既読対象を絞り込むための重要レポートフラグ
- 主治医** ▶ 主治医が読んだか読んでいないか既読未読チェック
- 患者対応** ▶ システムにて患者対応を管理することが困難

患者対応を取ったかどうかの判断まではシステムで追うことは難しいのが現状です。

【画像レポート見落とし問題】を防ぐためには何が課題でしょうか？

毎月発生する全てのレポートをダブルチェックし、患者対応を取れているかカルテを確認する必要があります。しかし、毎月発生する全てのレポートをダブルチェックし、患者対応を取る必要があると思われる患者カルテを開き、正しく患者対応が取れているかまでチェックすると業務量が膨大となり現実的ではありません。

課題



1. ダブルチェック対象の件数が多い
2. レポートとカルテの行き来が手間

Report Checker 240は毎月発生する全てのレポートをダブルチェックし、患者対応を取れているかカルテを確認!

解決!

1. 毎月発生する全てのレポートから患者対応が不要なレポートを除外することで、ダブルチェックを実施する件数を減らします。
2. レポートの内容と未来のオーダ情報を一覧表示することによって、レポートとカルテの行き来をすることなく、患者対応が取れているか確認できる状態を確立します。



株式会社 エムアンドエイチ

〒103-0014 東京都中央区日本橋蛸殻町 2-11-3

日本橋水天宮ビル5F

TEL.03-5643-1881 FAX.03-5643-1882

E-mail. sougou@m-and-h.co.jp <http://www.m-and-h.co.jp/>

お問い合わせ



株式会社ジャパンホスピタルサポート

〒103-0014 東京都中央区日本橋堀留町1丁目4-16

TEL.03-6855-2211 FAX.03-6855-2210

<http://www.jhs-net.com>